

施設カルテ

施設番号: 3483

施設名: 別府市消防団 第3分団格納庫

施設の概要	所在地	浜町381-1		運営形態	直営(一部委託を含む)							
	所属課	消防本部庶務課		年間運営日数(日)	365.00							
	利用圏域	市域		運営時間※1	開館	0:00	閉館	24:00				
	コミュニティ区分	南部		運営人員(人)※2	正職員		任用職員					
	施設用途	行政系施設			その他							
	中分類	消防施設		指定管理者・委託者等								
	設置目的	地域の安全、安心を守るために消防団第6分団の活動拠点として設置			防災拠点施設指定	指定なし						
					最寄りの類似施設	施設名			距離(m)			
	設置条例	別府市消防団条例			外観							
	施設の現況	開設年月日:H14.1.15/主な利用者:消防団員/用途地域:商業地域/標高:3.3/駐車可能台数:なし										
	建設費(円)											
	取得価額等(円)	7,128,000										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	7,127,999											
老朽化比率	100.00%											
施設概要	危険区域等の有無:津波/高潮避難所の指定:無											
土地情報	敷地面積(m ²)	0.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府市消防団 第3分団格納庫	鉄骨造	1		118.80	1982/03/01(築41年)	31	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3:稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 :問題なし
 1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 :老朽化が進行している
 ※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 3483

施設名: 別府市消防団 第3分団格納庫

収入の状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	利用状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
収入	収入	施設使用料収入	0	0	0	利用状況	利用者	利用者	20	20	22
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0						
		負担金	0	0	0						
		その他の収入	0	0	0						
収入合計(円)			0	0	0	年間利用者数(人)			20	20	22
支出の状況	直営人に係る支出	人件費	0	0	0	収支と利用者数の推移	<p>(円) (人)</p> <p>令和2年度 令和3年度 令和4年度</p> <p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>				
		直営施設に係る支出	光熱水費	62,000	40,306			42,034			
	工事請負費・修繕料	74,000	0	0							
	土地・建物の賃借料	0	0	0							
	土地・建物以外のリース料	0	0	0							
	施設・設備管理委託料	0	0	0							
	施設に係るその他	0	0	0							
	事業委託費	0	0	0							
	直営事業運営に係る支出	事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0						
	事業運営に係るその他	0	0	0							
	指定管理料	指定管理料	0	0	0						
	支出合計(円)			136,000	40,306			42,034	レーダーチャート		<p>老化状況 耐震化状況 バリアフリー状況 避難所指定 最寄りの類似施設の有無</p>
利用者1人あたりのコスト(円/人)			6,800	2,015	1,911	老化状況についての判断方法		建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老化対策の検討が必要:2点』 『老化が進行している:1点』 『未登録:0点』			
1㎡あたりのコスト(円/㎡)			1,145	339	354	耐震化状況についての判断方法		新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』			
稼働日あたりのコスト(円/日)			373	110	115	バリアフリー状況についての判断方法		建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』			
支出に対する収入の割合			0.00%	0.00%	0.00%	避難所指定についての判断方法		避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。			
減価償却費(円)			0	0	0	最寄りの類似施設の有無についての判断方法		最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。			
減価償却費を含む支出合計(円)			136,000	40,306	42,034						
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			0.00%	0.00%	0.00%						